



1月は全てのグループ指標価格が下落した

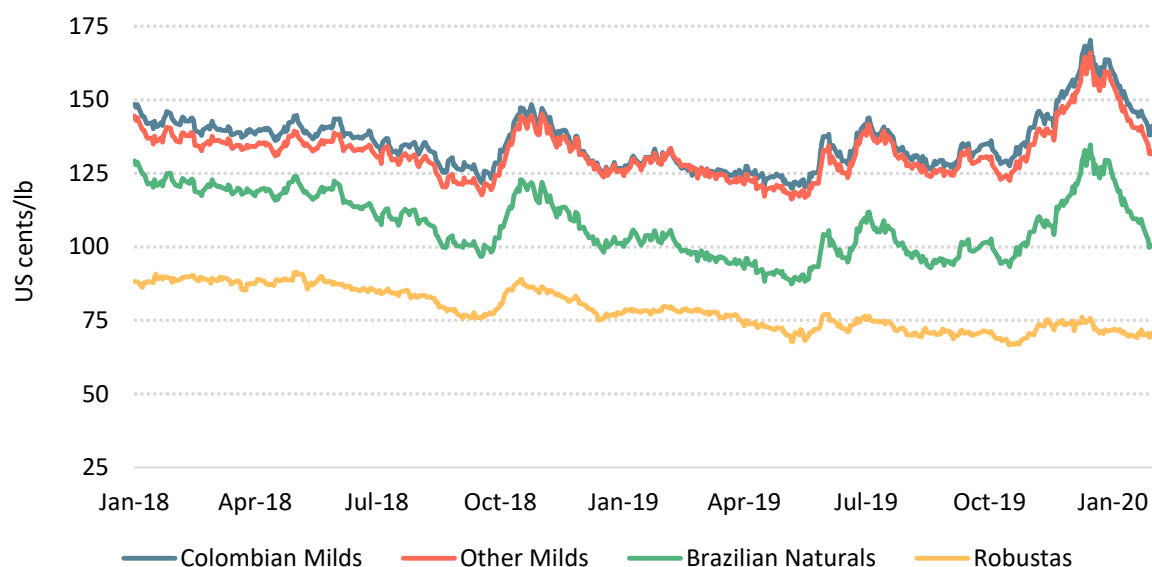
2020年1月、ICO複合指標価格は12月での上昇から一転して全てのグループ指標価格が下落し月次平均は106.89セント（米セント/ポンド、以下同様）となった。2019/20コーヒー年度の経過3か月における輸出量は、前年同期間の3,780万袋に対し5.8%減の2,901万袋である。この期間中、アラビカの輸出量は10.1%減少の1,828万袋だったが、ロブスタは2.7%増加の1,073万袋だった。アラビカの輸出減少は主にアザーマイルドとブラジルナチュラルによるもので、輸出数量はそれぞれ13.8%減の422万袋、13.3%減の995万袋である。ただし、コロンビಾಮイルドの輸出は3.7%増加して412万袋である。2019/20年度の世界生産量は0.9%減の1億6,871万袋と予想されているが、消費量見込みは1億6,943万袋である。2019/20年度は63万袋の供給不足が予想される。

図 1: ICO複合指標価格



ICO複合指標価格は2か月にわたる上昇の後、2020年1月では8.9%下落して106.89セントとなった。日次のICO複合指標価格レンジは1月29日の99.78セントから1月2日の115.18セントだった。2020/21年度はブラジルのアラビカ生産が表年にあたること、また世界的なマクロ経済の不確実性が市場に下方圧力をかけた。

図 2: ICOグループ指標価格



2020年1月は全てのグループ指標価格が下落し、12月の上昇分は帳消しとなった。ブラジルナチュラルは12.4%の最大下落で110.73セント、アザーマイルドは9.5%下落し142.19セント、コロンビアマイルドは8.7%下落して147.52セントである。このためコロンビアマイルドとアザーマイルドのデファレンシャルは1月で拡大し21.4%増の5.33セントとなった。ロブスタはベトナムとインドネシアの輸出増加もあり前月比3.7%下落の70.55セントだった。

図 3: ニューヨークとロンドン先物市場のスプレッド

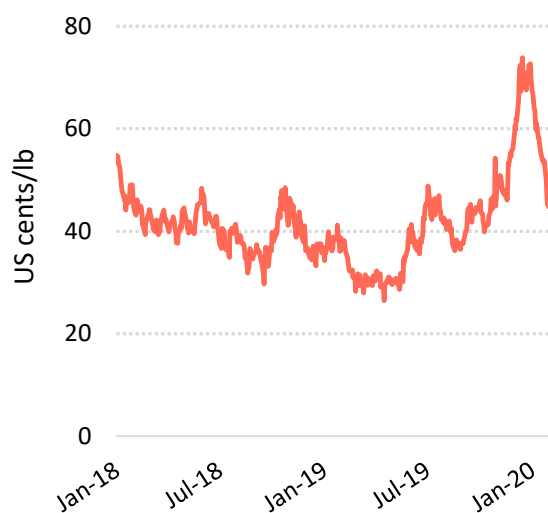
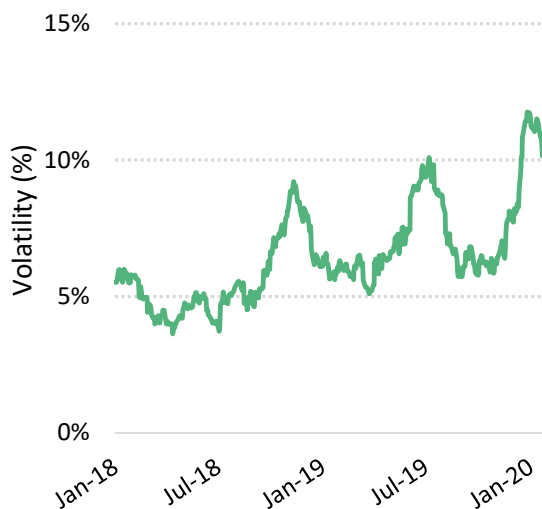


図 4: ICO複合指標価格のボラティリティ (30日移動平均)



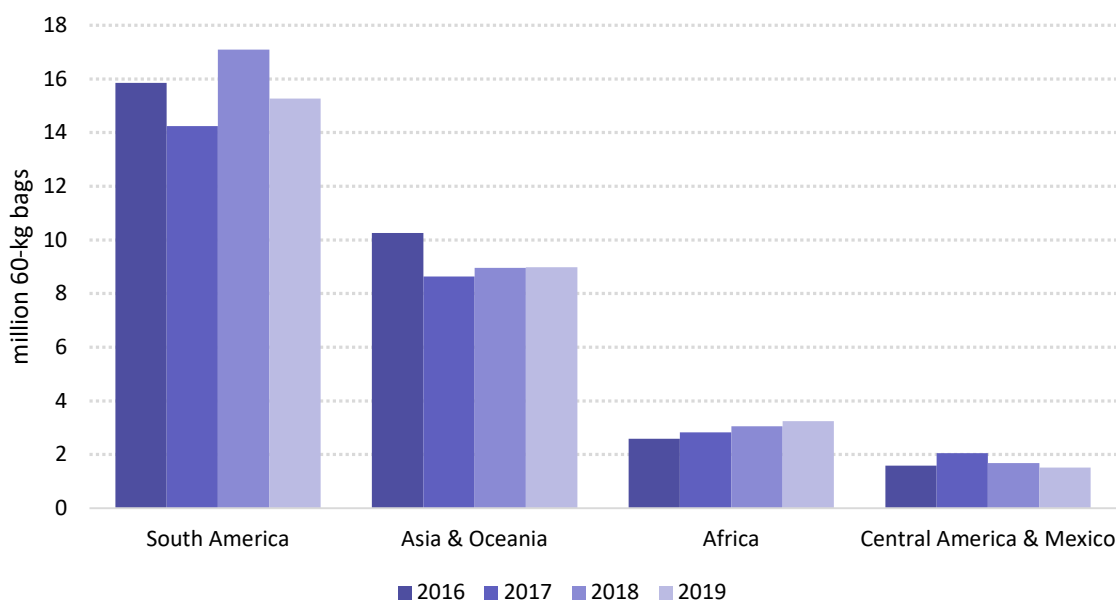
ニューヨークとロンドンの先物市場で測定したアラビカとロブスタのスプレッドは4か月の増加後に減少し56.02セントとなった。2020年1月のニューヨークアラビカ先物市場は10.9%下落し平均117.05セント、過去12か月で2番目の高水準だったが、ロンドンのロブスタ先物市場は4.5%下落して61.03セントだった。2020年1月のアラビカの認証在庫は前月比7.2%増の249万袋、一方、ロブスタの認証在庫は3.4%減の245万袋である。

ICO複合指標価格のボラティリティは、この1か月で0.9ポイント上昇し10.6%となった。2020年1月は、全てのアラビカグループ指標価格のボラティリティが上昇した。ブラジルナチュラルは1.7ポイント増の13.8%、アザーマイルドは1.5ポイント増の11.1%、コロンビアマイルドは1.2ポイント増の10.7%である。ロブスタのボラティリティは8.1%で、2019年12月から0.7ポイント減少している。

2019年12月の世界の輸出量は、2018年12月の1,027万袋に対し1,030万袋だった。2019/20年度の経過3か月では、2018/19年度の3,078万袋に対し5.8%減少の2,901万袋である。この期間でのアラビカ輸出量は10.1%減の1,828万袋だが、ロブスタは2.7%増の1,073万袋だった。アラビカの輸出減少は、主にアザーマイルドとブラジルナチュラルの減少によるもので、それぞれ13.8%減の422万袋、13.3%減の995万袋である。一方、コロンビアマイルドは3.7%増の412万袋、ロブスタは2.7%増の1,073万袋である。

2019/20年度の経過3か月におけるアフリカの総輸出量は、前年比6.3%増の325万袋である。ウガンダはアフリカ最大の115万袋の輸出国であり、エチオピアは927,000袋を輸出した。その結果、この期間におけるアフリカの世界輸出シェアは、2018/19年度の9.9%から11.2%に増加している。

図 5: 地域別のコーヒー輸出数量 (10月-12月)



アジア/オセアニアの輸出は0.3%増加して899万袋だったが、2016年に記録した1,026万袋には及ばない。ベトナムはこの地域における最大の輸出国だが、2019年10月から12月の輸出量は605万袋、10.7%の減少である。この期間、新穀の収穫がまだ進行中であったため、輸出は主に前年の旧穀だった。一方、インドネシアの輸出は倍増して148万袋、インドは0.5%増の107万袋である。アジア/オセアニアの2019/20コーヒー年度経過3か月における世界輸出シェアは31%を占めている。

メキシコ/中央アメリカの輸出量は9.9%減の155万袋で2015/16年度以降の最低レベルを記録した。この地域の2大生産国の輸出が経過3か月で減少し、ホンジュラスの輸出は8.3%減の522,000袋、メキシコは15.3%減の427,000袋である。ただし、グアテマラの輸出は9.7%増加して302,000袋に、ニカラグアは7.1%増加して170,000袋だった。その結果、メキシコ/中央アメリカは世界輸出シェアは約5.2%で2018/19年度に対して僅かに減少している。

南米の輸出は、2019年10月から12月において10.7%減の1,527万袋だった。ブラジルの輸出量は、2019/20年度が裏年であり収穫量が少ないことを反映して2018/19年度同期間に対し14.4%減の994万袋である。コロンビアは4.8%増の376万袋で、コーヒー生豆の輸出が5.3%増加し350万袋、焙煎コーヒーは50%近く増加し約46,000袋、一方、ソリュブルコーヒーは8.4%減少の211,000袋だったがこの数量は過去2番目に大きい。ペルーは19.7%減の141万袋だった。南米は、輸出の大幅減少にもかかわらず、依然としてコーヒー輸出における最大の供給源であり世界の輸出シェアの52.6%を占めている。なお、は2018/19年度では55.5%だった。

2019/20年度のコーヒー生産量は1億6,871万袋と推定され前年比0.9%減少が見込まれる。アフリカおよび南米は、暫定予測では生産減少が予想され、それぞれ2.3%減の1,819万袋4.7%減の7,833万袋である。一方、アジア/オセアニアは5,065万袋で2018/19年度対比5.4%増加見込み、メキシコ/中央アメリカも暫定予測ながら0.9%増の2,154万袋と予想される。2019/20年度の総消費量推定は1億6,934万袋であり、63万袋の供給不足が予想される。このため、本コーヒー年度中の価格上昇も想定されるものの、アラビカの表年にあたる2020/21年度でのブラジルの新穀により価格上昇は緩和すると予想される。

表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
Monthly averages							
Jan-19	101.56	129.28	128.46	102.94	78.24	107.93	70.32
Feb-19	100.67	127.93	128.45	100.06	78.65	104.12	70.52
Mar-19	97.50	125.23	123.89	95.81	76.96	98.84	68.61
Apr-19	94.42	124.42	121.13	92.47	73.28	95.31	65.06
May-19	93.33	124.40	120.55	91.95	71.12	94.86	62.45
Jun-19	99.97	133.49	129.73	100.69	74.02	104.44	65.41
Jul-19	103.01	137.63	135.47	105.43	73.93	109.01	64.83
Aug-19	96.07	129.20	126.23	95.85	70.78	99.87	60.90
Sep-19	97.74	131.90	128.89	98.73	70.64	102.81	60.31
Oct-19	97.35	132.09	126.99	98.10	68.63	102.41	58.34
Nov-19	107.23	146.12	140.98	109.94	73.28	113.31	63.00
Dec-19	117.37	161.50	157.11	126.36	73.22	131.44	63.87
Jan-20	106.89	147.52	142.19	110.73	70.55	117.05	61.03
% change between Dec-19 and Jan-20							
	-8.9%	-8.7%	-9.5%	-12.4%	-3.7%	-10.9%	-4.5%
Volatility (%)							
Jan-20	10.6%	10.7%	11.1%	13.8%	8.1%	13.4%	9.5%
Dec-19	9.7%	9.5%	9.6%	12.1%	8.8%	14.1%	9.4%
Variation between Dec-19 and Jan-20							
	0.9	1.2	1.5	1.7	-0.7	-0.7	0.1

* Average price for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds	Colombian Milds	Colombian Milds	Other Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	New York*
	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	Brazilian Naturals	Robustas	Robustas	London*
Jan-19	0.82	26.34	51.04	25.52	50.22	24.70	37.61
Feb-19	-0.52	27.87	49.28	28.39	49.80	21.41	33.60
Mar-19	1.34	29.42	48.27	28.08	46.93	18.85	30.23
Apr-19	3.29	31.95	51.14	28.66	47.85	19.19	30.25
May-19	3.85	32.45	53.28	28.60	49.43	20.83	32.41
Jun-19	3.76	32.80	59.47	29.04	55.71	26.67	39.03
Jul-19	2.16	32.20	63.70	30.04	61.54	31.50	44.18
Aug-19	2.97	33.35	58.42	30.38	55.45	25.07	38.97
Sep-19	3.01	33.17	61.26	30.16	58.25	28.09	42.50
Oct-19	5.10	33.99	63.46	28.89	58.36	29.47	44.07
Nov-19	5.14	36.18	72.84	31.04	67.70	36.66	50.31
Dec-19	4.39	35.14	88.28	30.75	83.89	53.13	67.57
Jan-20	5.33	36.79	76.97	31.46	71.64	40.18	56.02
% change between Dec-19 and Jan-20							
	21.4%	4.7%	-12.8%	2.3%	-14.6%	-24.4%	-17.1%

* Average price for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界のコーヒー需給バランス

Coffee year commencing	2015	2016	2017	2018	2019*	% change 2018/19
PRODUCTION	154 996	158 625	162 676	170 223	168 711	-0.9%
Arabica	91 181	100 776	97 290	100 317	96 215	-4.1%
Robusta	63 815	57 849	65 386	69 906	72 496	3.7%
Africa	15 756	16 729	17 376	18 623	18 190	-2.3%
Asia & Oceania	49 484	45 652	48 408	48 064	50 652	5.4%
Mexico & Central America	17 106	20 322	21 725	21 345	21 542	0.9%
South America	72 651	75 921	75 167	82 191	78 328	-4.7%
CONSUMPTION	155 491	158 642	162 555	168 099	169 337	0.7%
Exporting countries	47 548	48 488	49 793	50 510	51 018	1.0%
Importing countries (Coffee Years)	107 943	110 154	112 763	117 589	118 319	0.6%
Africa	10 951	11 130	11 527	11 724	11 939	1.8%
Asia & Oceania	32 863	34 573	35 697	36 470	37 511	2.9%
Mexico & Central America	5 295	5 226	5 321	5 401	5 474	1.4%
Europe	52 147	52 045	53 148	55 731	55 395	-0.6%
North America	28 934	29 559	29 941	31 644	31 876	0.7%
South America	25 299	26 111	26 922	27 128	27 141	0.1%
BALANCE	-495	-18	121	2 124	-626	

In thousand 60-kg bags

*preliminary estimates

As the figures in this table are on a coffee year basis, these estimates will vary from the figures published in Table 1 of Coffee Production Report (<http://www.ico.org/prices/po-production.pdf>), which contains crop year data. For further details, see the explanatory note at the end of this report.

表 4: 輸出国の総輸出力

	Dec-18	Dec-19	% change	October-December		
				2018/19	2019/20	% change
TOTAL	10 269	10 296	0.3%	30 784	29 012	-5.8%
Arabicas	6 937	6 038	-13.0%	20 336	18 283	-10.1%
Colombian Milds	1 426	1 513	6.1%	3 971	4 119	3.7%
Other Milds	1 671	1 557	-6.8%	4 894	4 219	-13.8%
Brazilian Naturals	3 841	2 969	-22.7%	11 471	9 945	-13.3%
Robustas	3 332	4 258	27.8%	10 448	10 729	2.7%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available on the ICO website at www.ico.org/trade_statistics.asp

表 5: ニューヨークとロンドン先物市場の認証在庫

	Feb-19	Mar-19	Apr-19	May-19	Jun-19	Jul-19	Aug-19	Sep-19	Oct-19	Nov-19	Dec-19	Jan-20
New York	2.83	2.84	2.81	2.73	2.70	2.70	2.66	2.60	2.55	2.42	2.32	2.49
London	2.01	1.97	1.98	2.11	2.18	2.47	2.60	2.62	2.69	2.64	2.54	2.45

In million 60-kg bags

=== 海外情報トピックス ===

2020 年 2 月海外情報トピックスは、ブラジルの 2020 年コーヒー生産量予測についてご案内します。

これは Conab ブラジル国家食糧供給公社が本年 1 月に公表したコーヒーの 2020 年収穫に関する第 1 回調査結果（Conab は年 4 回の調査を実施公表している）を、Cecafe ブラジルコーヒー輸出業者評議会が要約し Cecafe ホームページにニュースとして掲載したものです。

直近の国際コーヒー価格は一時の回復傾向から再度下落を示していますが、当月の ICO マーケット情報でも言及されている通り、当面の国際コーヒー価格の動向にはブラジルアラビカの 2020 年新穀（表年）供給量が影響を与えるであろうと予想されるところです。

会員各位のご参考となれば幸いです。



公開: 2020 年 1 月 16 日 木曜日、09h00

CONAB ブラジル国家食糧供給公社(※)は、2020 年の収穫に関する最初の調査結果を公表、コーヒー生産量は 5,720 万袋から 6,220 万袋の範囲と推定している。

(※)

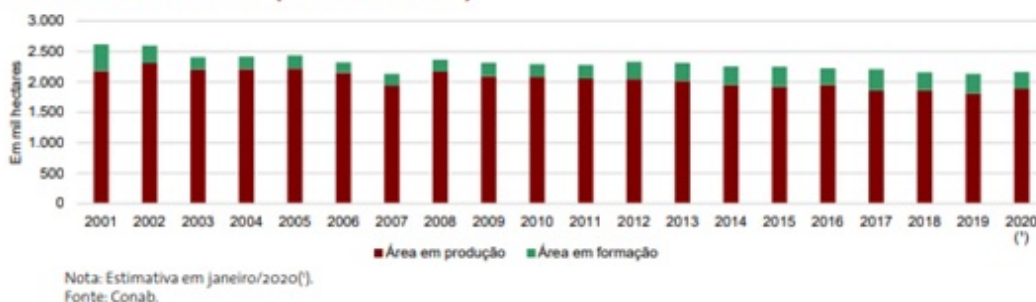
CONAB; Companhia Nacional de Abastecimento ブラジル国家食糧供給公社
ブラジル農務省(MAPA)直轄の公社。農産物に関する統計データの作成・公表だけでなく、各種農業振興政策や備蓄政策、最低価格等保証政策の計画・規格化・実行や、作物の保管や流通などのコーディネート等を行う。

本日、CONAB が発表した 2020 年のコーヒー収穫に関する第 1 回の調査結果によると、2020 年収穫量は、国内のほぼすべてのコーヒー生産地域で、2 年サイクルのポジティブな影響(特にアラビカコーヒー)から生産量の増加が予測されている。2019 年での収穫量よりも増加し、5,720 万袋から 6,202 百万袋に達する見込み。

コーヒー(アラビカとコニロン)で栽培されている国の総面積は 216 万ヘクタールで、2019 年の栽培面積に比べて 1.4%増加しています。

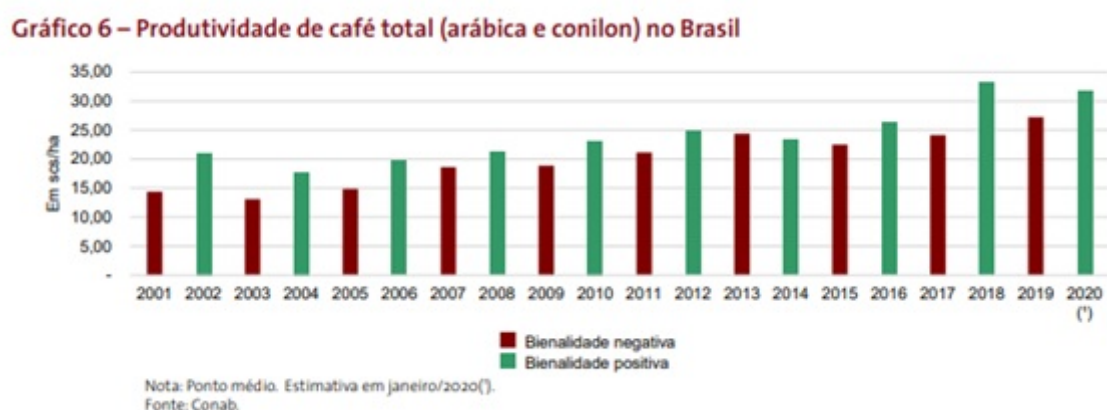
図1 コーヒー作付け面積(アラビカおよびコニロン、単位:千ヘクタール)

Gráfico 1 – Área total de café (arábica e conilon)



2020年の生産性(単位収量)は 30.31~32.89 袋/ha に達すると推定され、2 年サイクルの裏年であった前年2019年に比べて収穫量は 11.4%~20.9%の増加が見込まれる。

図6 コーヒー全体(アラビカおよびコニロン)の生産性
(ヘクタール当たり単位収量:袋、棒線の青色は表年、茶色=裏年)



アラビカの生産量は 4,320 万袋から 4,593 万袋の範囲内と推定され、前年の生産量と比較して、26%から 34.1%の増加となる。一方、コニロンは、1,395 万袋から 1,604 万袋の範囲内と予想され、前年の生産量と比較すると、7.1%の減少から 6.8%の増加までの幅がある。

図9 コーヒー生産量合計(アラビカおよびコニロン)
(単位:百万袋、棒線の青色は表年、茶色=裏年)

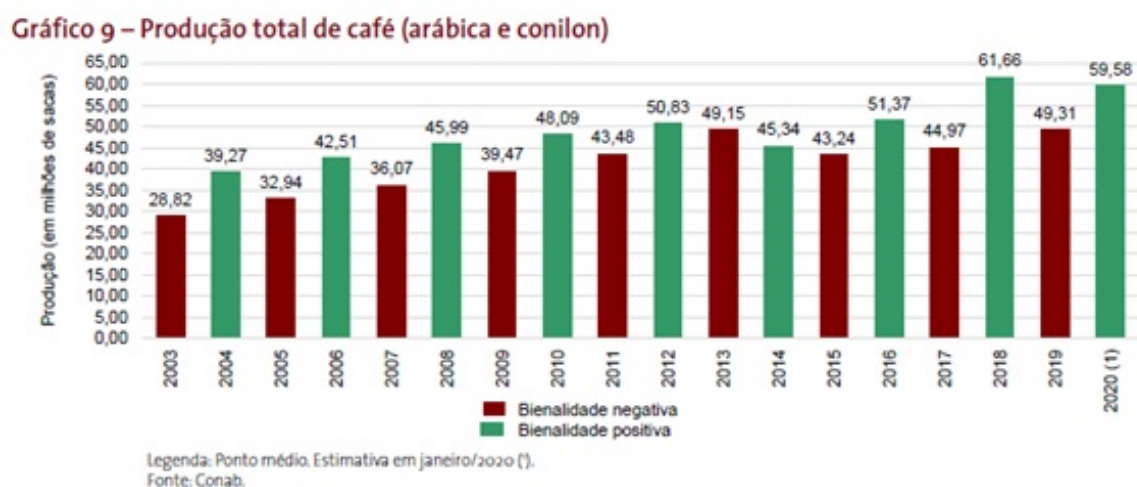


図12 アラビカ生産量

Gráfico 12 – Produção de café arábica

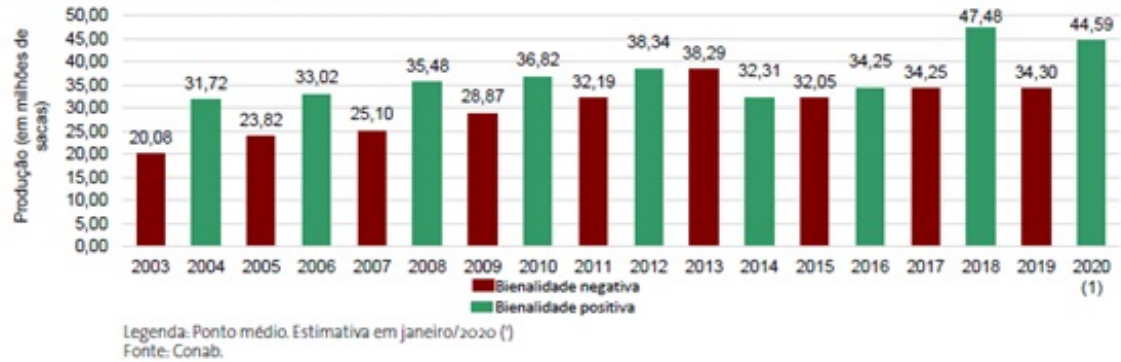
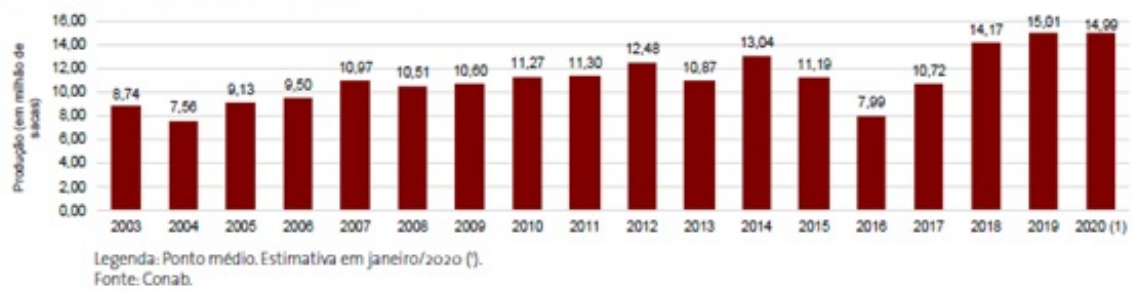


図15 コニロン生産量

Gráfico 15 – Produção de café conilon



(上記図の番号は Conab レポートに依るもの)